

3 防災情報を知る

1 「警戒レベル」とは？

警戒レベルとは、災害発生の危険度と、とるべき避難行動を、住民が直感的に理解できるようにした情報です。避難情報や防災気象情報などの防災情報を、その危険度に応じて5段階に区分しています。

警戒レベルと住民がとるべき避難行動等

警戒レベル5 緊急安全確保

命の危険、直ちに安全確保！

- ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況です。
- ・今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動するなどしてください。
(必ず発令される情報ではありません。)

災害発生
又は切迫



〈警戒レベル4までに必ず避難!〉

警戒レベル4 避難指示

危険な場所から全員避難！

- ・対象地域の方は、全員速やかに危険な場所から避難してください。
- ・市町村が指定した避難場所への立退き避難だけでなく、安全なホテル・旅館や親戚・知人宅への立退き避難の検討を。

災害のおそれ
高い

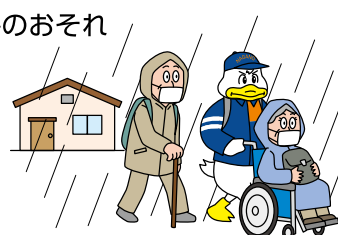


警戒レベル3 高齢者等避難

危険な場所から高齢者等は避難！

- ・避難に時間のかかる高齢の方や障がいのある方、避難を支援する方などは、危険な場所から安全な場所への避難を。

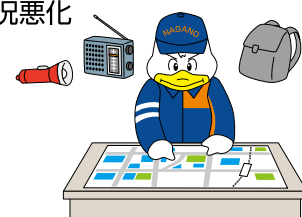
災害のおそれ
あり



警戒レベル2 大雨・洪水注意報

- ・自らの避難行動を確認。

気象状況悪化



警戒レベル1 早期注意情報

- ・災害への心構えを高める。

今後気象状況
悪化のおそれ



① 防災インフォメーション「キキクル」とは？

「危険度分布（愛称：キキクル）」は、気象庁が発表する情報です。大雨による災害の危険度を5段階で色分けし、地図上にリアルタイムで表示することから、災害発生の危険度の高まりを一目で確認することができます。このため、テレビの気象情報コーナーや、スマホアプリから届く「危険度通知」にも使われています。

「キキクル」を活用して災害発生の危険を察知し、安全なうちに避難をしましょう。

住民が自ら行動をとる際の判断に 参考となる情報（警戒レベル相当情報）

洪水に関する情報 (水位情報がある場合)	土砂災害に関する情報
警戒レベル5相当	
氾濫発生情報	大雨特別警報 (土砂災害)
危険度分布：黒	危険度分布：黒
警戒レベル4相当	
氾濫危険情報	土砂災害警戒情報
危険度分布：紫	危険度分布：紫
警戒レベル3相当	
氾濫警戒情報	大雨警報 (土砂災害)
危険度分布：赤	危険度分布：赤
警戒レベル2相当	
氾濫注意情報	—
危険度分布：黄	危険度分布：黄

情報の入手先

避難情報

長野県防災情報ポータル 信州防災アプリ

QRコード

iPhone

Android

河川・土砂災害の情報

キキクル 川の水位情報

QRコード

長野県河川砂防情報ステーション

ホーム 気象情報 洪水情報 土砂災害情報 防災メール

長野県河川砂防情報ステーション

QRコード

防災ダックのまとめ

重要なのは、警戒レベル4「避難指示」までに必ず避難することだ。また、警戒レベル相当情報も、みんなが自分で行動などを判断するための参考となる、大切な「状況情報」なんだ。

「自らの命は自らが守る」意識をもって、自分に合った安全を確保するための避難行動がとれるように心がけよう。

